

東成区SDGs宣言書

不登校・ひきこもりの子どもや若者、その家族
の居場所づくりと支援等に取り組みます。

特定非営利活動法人フオロ



- ・2030年までに、教育を受けるすべての人が、持続可能な社会をつくっていくために必要な知識や技術を身につけられるようにする。
- ・子どものこと、障がいや男女の差などをよく考えて、学校の施設を作ったり、なおしたりし、すべての人に、安全で、暴力のない、だれも取り残されないような学習のための環境をとどける。
- ・学校に行かない子どもたちが安心して自分らしく居られる居場所の運営、信頼と安心を足場にした学びをスタッフも子どもと同じ立場と一緒につくるという実践、大人が用意したカリキュラムに沿った活動ではなく、子どもが自らの意志で計画し成しとげる活動などによって解決したい。
- ・一人ひとりの子どもに対して、状況に合わせたきめ細やかなケアや支援を行うために、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップをすすめることを取り組みたい。



この宣言書は東成区の企業区民連携から生まれた、ひがしなりソケットがデザイン協力をしました